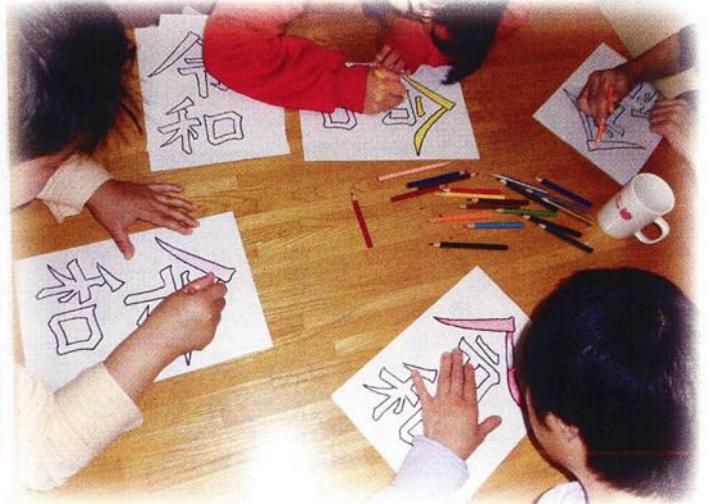
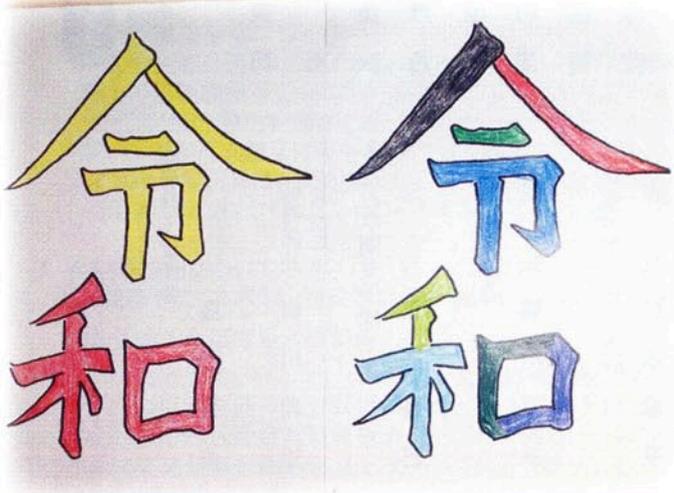


川東の里だより

No.104

2019

7



発行責任者 理事長 松尾 東司

発行所 社会福祉法人 川東の里
北見市川東226番地2/TEL.(0157)24-3030

・きたみ学園 ・きたみ学園成人部 ・川東学園 ・友楽里 ・風楽里
・フレンズ ・豆ちゃん ・むぎわら ・すたーと ・あさひ45
・やまぶき寮 ・ほ っ と ・あおぞら



「令和」になって

社会福祉法人 川東の里

副理事長 水口 馨

平成から令和と新元号になり、新しい時代が始まり平穏な時代へと多くの国民が希望を持った令和の時代の始まりでした。

しかし、現実には川崎市での児童ら二十人が殺傷された事件、東京都では父親が長男を刺殺した事件、いずれも引きこもりがちのひととの関係が伝えられており社会のひずみを強く感じるものがあります。

又、札幌市では二歳の子供が虐待死亡との悲しい事件、高齢者による交通事故の多発、これらの事件で失われた命の重さの前に私達は何を考えどの様に行動するのか、新しい元号令和になっても私どもの前に大きな問題提起されていると思います。

さて、新緑に満ち、川東の里、川向農場でも野菜の移植、播種、花の移植等、野外での仕事が増え利用者の皆様も元気に作業している姿を見た時にこの平穏、安心安全な施設として、今後も毎日々々を歩んでいきたいと思っています。

思い起こせば、「川東の里だより」第九十二号に荒木前理事長が、私が目指す川東の里は「人間味溢れる施設経営」であり利用者の方々に対し、

心と体が通い合う「安全・安心」の場でなければならぬと記されています。

私は、これは当法人の「基本理念」の五つの事項に当てはまると感じます。

この「基本理念」が意味する人間味溢れる施設・経営を役員、職員と共に今一度考える必要があり、認識を新たにすることがあると感じています。

当法人が分離独立する前の法人、めぐみ会の時、約五十年前、きたみ学園が設立されました。その設立時に於ける父母会の皆様の大きな力。今ある新施設が出来るまでの父母会の皆様の愛情溢れた大きな支援を頂いた事、心から感謝します。

川東の里に於ける父母会の皆様の大きな力が現在の当法人の姿になっています。

新元号「令和」には「人々が美しい心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味があると記されていますが、私は荒木前理事長が言われた「人間味溢れる施設・経営」(人々が美しく心寄せ)その様な施設に一步でも近づける様に努力したいと思っています。

社会福祉法人 川東の里

役員執行体制

理事長	松尾 東司
副理事長	水口 馨
常務理事	島田 英夫
理事	村本 慧乃
理事	小池 唯夫
理事	皆川 和雄
理事	小山 穂積
理事	栗田 博行
理事	相場 雄幸
評議員	竹ヶ原 洋子
評議員	杉山 茂樹
評議員	引地 勝三
評議員	伊藤 俊文
評議員	神田 薫
評議員	中川 勝彦
第三者委員	
委員長	大橋 美恵
委員	白石 伸通
委員	菅 久男

川東の里職員体制

施設長・管理者	島田 英夫
参事	皆川 和雄
総務課長(事務取扱)	皆川 和雄
きたみ学園支援課	藤 嗣巳
川東学園支援課	橋爪 美和子
友楽里・風楽里支援課	橋本 厚子
フレন্ズ・豆ちゃん支援課	菅野 理恵
むぎわら・すたーと支援課	上坂 和人
地域生活支援センターあさひ45	柴山 小百合
グループホーム支援課	串崎 聡
総合相談支援センター	天羽 仁

平成30年度 事業報告

平成30年度における事業活動並びに各会計予算の執行に関しては、平成30年度社会福祉法人「川東の里」事業計画に基づき、それぞれの所管事業所等において、適正な執行に努めた結果、おおむね目的を達成することができました。

さて、平成30年度を振り返ってみますと、日本列島を台風や大雨・地震などの自然災害による大きな被害が発生しました。西日本では記録的な豪雨に襲われ、死者は220人以上となり、平成最悪の気象災害となりました。

また、北海道の胆振地方を震源とする地震が9月6日発生し、土砂崩れなどによる死者は41人にも及び甚大な災害となり、国内初の全道全域停電（ブラックアウト）が起きました。

被災者の皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、あらためて、普段からの備えや避難訓練等が必要であることを考えさせられた一年でもありました。

これら、災害を教訓に、備蓄品の補充並びにライフラインの確保、災害マニュアルの見直し等を推進してきました。

特に冬季における暖房機の必要性等（ポータブルストーブ等の購入）を想定し、緊急備品の購入を図ったところであります。

また、社会福祉法人制度改正に関する改正社会福祉法が施行され、社会福祉法人の適正な運営の確保を求められたことにより、2021年（令和3年度）より公認会計士監査の受審を要すると見込まれることから、事前準備としての内部統制構築を図るため、コンサルティング業務を委託したところであります。

昨今、少子・高齢化が進むとともに人口の減少が進んでいます。厚生労働省発表による、出生率は1.43に低下し、出生数は約94万6千人となり、過去最少となりました。

人口の減少は、社会のあらゆる面で大きな影響を及ぼしており、当法人も例外ではなく、利用者さんの重度・高齢化の対応が早急な課題となっております。

これらを踏まえ、新年度から、障がい福祉サービス等報酬改定で「日中サービス支援型」というグループホームの種類が増えました。重度障がいのある方や高齢期を迎えた障がいのある方を主な対象とした施設の建設に向け現在、補助制度や建設用地の確保並びに設置条件等、関係官庁と協議を進めているところであります。

5月1日からは、新元号「令和」となりました。元号の変更や法律の有無に関わらず利用者さんのサービスの質を確保しながら、働く人たちが安心して生活と仕事を両立させることができる体制を目指し職員一同努力してまいりたいと思います。

1. 平成30年度事業経営について

1) 福祉事業について

障害者自立支援法（現・障害者総合支援法）の施行から11年が経過し、障害福祉サービス等の利用者は約100万人、国の予算額は約1.3兆円とそれぞれ倍増するなど、障害者への支援は年々拡充しています。そうした中で、平成27年度の社会保障審議会障害者部会において提言された「障害者総合支援法施行3年後の見直しについて」を踏まえた改正障害者総合支援法等が、平成30年度障害福祉サービス等報酬改定と同日の平成30年4月1日から施行されました。

その主な内容として

1) 障害者の重度化・高齢化を踏まえた、地域移行・地域生活の支援

- ① 重度の障害者への支援を可能とするグループホームの新たな類型を創設
- ② 一人暮らしの障害者の理解力、生活力等を補うための支援を行う新サービス（前回の法改正に伴うもの）、「自立生活援助」の報酬を設定
- ③ 地域生活支援拠点等の機能強化（北見市を拠点とする1市4町）
- ④ 共生型サービスの基準・報酬の設定等であります。

特に、障害者の重度化・高齢化によりサービス利用のニーズが多様化する中、障害者が地域生活を開始・継続するために必要な支援を受けることができるよう、在宅生活を支援するサービスの充実を図ることや、障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、地域が抱える課題に向き合い、地域で障害者やその家族が安心して生活するため、地域生活支援拠点等の整備を促進し、その機能の充実・強化を図るとともに、生活の場であるグループホームの整備等を進める。等が追加されました。

これらを踏まえて、平成30年度は新たな、障がい福祉サービス等の報酬改定の中で、十分とは言えませんが、誠心誠意利用者サービスを行ってまいりました。

平成30年度資金収支内訳並びに事業活動内訳等につきましては、後ほど、詳細について、計算書類等により説明させていただきます。

2) 就労支援事業について

就労定着支援においては、新設サービスとして、利用者との対面による相談等や利用者を雇用した企業への訪問、関係機関との連絡調整等を一体的に実施するものであることから、基本報酬は月額とし、包括的にサービスを評価する体系となり、その上で、就労定着率に応じて基本報酬を算定する仕組みとなりました。また、サービスの対象者は、生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援を利用して一般就労した障害者を対象とするとされました。更に職員配置についても、就労定着支援員は、常勤換算方法で、利用者の数を40で除した数以上（資格要件は定めない。）やサービス管理責任者は利用者の数の区分に応じ、それぞれに掲げる数以上等、それぞれの利用者の合計数に応じての配置となりました。

2. 施設等整備について

施設整備等については、施設等整備計画に基づき次のとおり施設等の整備を図りました。

◆平成30年度施設等整備内訳

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1) 災害用ストーブ他（非常食・発電機等）購入事業 | 7) フレンズハム備品購入事業（スライサー） |
| 2) 利用者送迎車両更新事業（ダイハツタント） | 8) 配食センター備品購入事業（スライサー） |
| 3) 利用者送迎車両更新事業（トヨタハイエース2台） | 9) 川東学園デイルームテレビ更新事業 |
| 4) リフト車更新事業（トヨタハイエース） | 10) あさひ45ストーブ更新事業 |
| 5) AED更新事業 | 11) その他小破修繕工事等 |
| 6) 入所施設ベットマットレス更新事業 | |

3. 理事会・評議員会開催実施状況について

1) 会務の運営について

(1) 理事会の議事に関する事項

開催年月日	開催場所	主な付議事項
第1回 臨時 平成30年 4月13日(金)	あさひ45 会議室 理事6名中6名出席 監事1名出席	付議案件 報告第1号 社会福祉法人に係る指導監査結果等について
第1回 通常 平成30年 6月14日(木)	あさひ45 会議室 理事6名中6名出席 監事2名出席	付議案件 議案第1号 平成29年度川東の里補正予算の専決について 議案第2号 平成30年度処遇改善加算に伴う賃金改善の実施について 議案第3号 川東の里再雇用職員就業規則の一部改正について 議案第4号 川東の里特別職員就業規則の一部改正について 議案第5号 川東の里職員給与規程の一部改正について 議案第6号 川東の里準職員等給与規程の一部改正について 議案第8号 川東の里臨時職員賃金規程の一部改正について 議案第9号 平成29年度川東の里事業報告について 議案第10号 平成29年度川東の里決算について 議案第11号 平成30年度定時評議員会の招集について 議案第12号 平成30年度川東の里補正予算について 報告第1号 理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況について その他 1. 平成28年度固定資産台帳の錯誤について 2. 平成29年度決算に基づく「社会福祉充実残額」の算定結果について
第2回 通常 平成30年 9月20日(木)	あさひ45 会議室 理事6名中6名出席 監事2名出席	付議案件 議案第1号 障害児施設きたみ学園運営規程の一部改正について 議案第2号 きたみ学園児童短期入所運営規程の一部改正について 議案第3号 障害者支援施設きたみ学園運営規程の一部改正について 議案第4号 きたみ学園短期入所運営規程の一部改正について 議案第5号 きたみ学園成人部運営規程の一部改正について 議案第6号 川東学園運営規程の一部改正について 議案第7号 川東学園短期入所運営規程の一部改正について 議案第8号 風楽里運営規程の一部改正について 議案第9号 友楽里運営規程の一部改正について 議案第10号 指定就労継続支援事業(B型)豆ちゃん運営規程の一部改正について 議案第11号 緋牛内事業所(就労継続B型)運営規程の一部改正について 議案第12号 緋牛内事業所(生活介護)運営規程の一部改正について 議案第13号 フレンズ運営規程の一部改正について 議案第14号 むぎわら運営規程の一部改正について 議案第15号 川東の里日中一時支援事業所運営規程の一部改正について 議案第16号 川東の里移動支援事業所運営規程の一部改正について 議案第17号 川東の里居宅介護事業所運営規程の一部改正について 議案第18号 川東の里放課後等デイサービス事業所運営規程の一部改正について 議案第19号 やまぶき寮運営規程の一部改正について 議案第20号 障がい者相談支援センターほっと運営規程の一部改正について 報告第1号 川東の里監事監査の実施結果について 報告第2号 理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況について その他 1) 平成29年度決算に基づく「社会福祉充実残額」の算定結果について 2) 内部統制構築スケジュールについて
第3回 通常 平成30年 12月14日(金)	あさひ45 会議室 理事6名中6名出席 監事2名出席	付議案件 議案第1号 平成30年度川東の里補正予算について 議案第2号 平成30年度第1回臨時評議員会の招集について 報告第1号 川東の里監事監査の実施結果について 報告第2号 理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況報告について その他

開催年月日	開催場所	主な付議事項
第2回 臨時 平成31年 1月30日(水)	あさひ45 会議室 理事6名中6名出席 監事1名出席	付議案件 議案第1号 風楽里運営規程の一部改正について 議案第2号 緋牛内事業所(就労継続支援B型)運営規程の廃止について 議案第3号 緋牛内事業所(生活介護)運営規程の一部かいせいについて 議案第4号 法人組織規程の一部改正について 議案第5号 運営会議設置規程の一部改正について 議案第6号 職員就業規則の一部改正について 議案第7号 準職員就業規則の一部改正について 議案第8号 虐待防止等に関する規程の一部改正について 議案第9号 職員給与規程の一部改正について 議案第10号 経理規程の一部改正について その他
第4回 通常 平成31年 3月20日(水)	あさひ45 会議室 理事6名中6名出席 監事2名出席	付議案件 議案第1号 川東の里職員就業規則の一部改正について 議案第2号 川東の里準職員等就業規則の一部改正について 議案第3号 川東の里臨時職員就業規則の一部改正について 議案第4号 平成30年度川東の里補正予算について 議案第5号 平成31年度川東の里事業計画について 議案第6号 平成31年度川東の里予算について 議案第7号 入所施設(きたみ学園及び川東学園)の給食業務委託の更新について 議案第8号 平成30年度第2回臨時評議員会の招集について 報告第1号 川東の里監事監査の実施結果について 報告第2号 理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況について 報告第3号 入札執行結果について その他

(2) 評議員会の議事に関する事項

開催年月日	開催場所	主な付議事項
定 時 平成30年 6月28日(木)	あさひ45 会議室 評議員7名中6名出席 理 事6名中5名出席 監 事2名出席	付議案件 報告第1号 平成29年度川東の里事業報告について 議案第1号 平成29年度川東の里補正予算の専決について 議案第2号 平成29年度川東の里決算について 議案第3号 平成30年度川東の里補正予算について その他 1) 平成28年度固定資産台帳の錯誤について 2) 平成29年度決算に基づく「社会福祉充実残額」の算定結果について
第1回 臨時 平成30年 12月14日(木)	あさひ45 会議室 評議員7名中7名出席 理 事6名中6名出席 監 事2名出席	付議案件 議案第1号 平成30年度川東の里補正予算について その他 1) 平成29年度決算に基づく「社会福祉充実残額」の算定結果について
第2回臨時 平成31年 3月28日(木)	あさひ45 会議室 評議員7名中7名 理 事6名中6名 監 事2名出席	付議案件 議案第1号 平成30年度川東の里補正予算について 議案第2号 平成31年度川東の里事業計画について 議案第3号 平成31年度川東の里予算について その他

平成30年度 川東の里決算

令和元年度社会福祉法人川東の里評議員会及び理事会が去る令和元年6月開催され、当法人の事業報告及び決算報告が承認されました。

なお、紙面の都合もあり、各会計の計算書類等の内容は川東の里法人本部及びホームページにおいて開示いたしております。

賃 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目 名 称		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
資 産 の 部	流動資産	774,015,152	687,290,477	86,724,675
	現金預金	460,353,345	452,414,453	7,938,892
	有価証券	19,000	19,000	
	事業未収金	305,569,458	226,143,661	79,425,797
	商品・製品	4,805,000	4,180,000	625,000
	立替金		71,280	△71,280
	前払金	946,081	946,081	
	前払費用	2,318,668	3,478,002	△1,159,334
	仮払金	3,600	38,000	△34,400
	固定資産	2,758,131,113	2,697,407,580	60,723,533
	基本財産	1,535,193,421	1,597,694,511	△62,501,090
	土地	168,453,107	168,453,107	
	建物	2,300,028,396	2,300,028,396	
	減価償却累計額 基本財産	△933,288,082	△870,786,992	△62,501,090
	その他の固定資産	1,222,937,692	1,099,713,079	123,224,613
	建物	21,653,128	21,653,128	
	構築物	39,053,920	39,053,920	
	機械及び装置	8,645,910	8,645,910	
	車両運搬具	75,277,538	76,920,988	△1,643,450
	器具及び備品	107,650,406	109,616,188	△1,965,782
	ソフトウェア	2,709,003	3,465,002	△755,999
	投資有価証券	55,510,268	55,551,338	△41,070
	退職給付引当資産	110,918,245	106,059,850	4,858,395
	運営費積立資産	702,402,947	576,402,947	126,000,000
	修繕積立資産	18,950,000	18,950,000	
	車両運搬具積立資産	6,300,000	6,300,000	
	備品等積立資産	38,900,000	38,900,000	
	減価償却積立資産	199,600,000	199,600,000	
	工賃変動積立資産	3,909,714	3,909,714	
	就労支援設備等整備積立資産	7,223,332	7,223,332	
	減価償却累計額 建物	△8,693,437	△6,627,217	△2,066,220
	減価償却累計額 構築物	△12,649,389	△10,086,079	△2,563,310
減価償却累計額 機械及び装置	△4,252,503	△3,440,953	△811,550	
減価償却累計額 車両運搬具	△62,407,652	△63,698,510	1,290,858	
減価償却累計額 器具及び装置	△87,763,738	△88,686,489	922,751	
資産の部合計	3,532,146,265	3,384,698,057	147,448,208	
負 債 の 部	流動負債	274,124,059	194,100,933	80,023,126
	事業未払金	230,542,148	151,335,398	79,206,750
	1年以内返済予定設備資金借入金	22,190,000	22,190,000	
	預り金	8,494,501	8,333,441	161,060
	職員預り金	4,353,091	4,024,079	329,012
	仮受金	8,544,319	8,218,015	326,304
	固定負債	155,298,245	172,629,850	△17,331,605
	設備資金借入金	44,380,000	66,570,000	△22,190,000
	退職給付引当金	110,918,245	106,059,850	4,858,395
	負債の部合計	429,422,304	366,730,783	62,691,521
純 資 産 の 部	基本金	250,739,493	250,739,493	
	国庫補助金等特別積立金	492,508,169	512,129,214	△19,621,045
	その他の積立金	977,285,993	851,285,993	126,000,000
	運営費積立金	702,402,947	576,402,947	126,000,000
	修繕積立金	18,950,000	18,950,000	
	車両運搬具積立資産	6,300,000	6,300,000	
	備品等積立資産	38,900,000	38,900,000	
	減価償却積立資産	199,600,000	199,600,000	
	工賃変動積立資産	3,909,714	3,909,714	
	就労支援設備等整備積立金	7,223,332	7,223,332	
	次期繰越活動増減差額	1,382,190,306	1,403,812,574	△21,622,268
(うち当期活動増減差額)	104,377,732	122,851,477	△18,473,745	
純資産の部合計	3,102,723,961	3,017,967,274	84,756,687	
負債及び準資産の部合計	3,532,146,265	3,384,698,057	147,448,208	

事業活動計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日

(単位:円)

Table with 4 columns: 勘定科目, 当年度決算(A), 前年度決算(B), 増減(A)-(B). Rows include categories like サービス活動増減の部, サービス活動外増減の部, 特別増減の部, 繰越活動増減, and 当期活動増減.

資金収支計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日

(単位:円)

Table with 4 columns: 勘定科目, 予算(A), 決算(B), 差額(A)-(B). Rows include categories like 事業活動による収支, 施設整備等による収支, and 予備費支出.

平成31年度事業計画書

1. 法人経営の基本について

社会福祉法人「川東の里」は、法人の基本理念に基づき、国の知的障がい児・者に関する各法の趣旨に沿って利用者本人の意思決定に配慮し、個人の尊厳を大事にして支援に臨み、以下の経営の基本を定めます。

また、長年実施してきた事業の成果を常に検証しながら、更に「課題を再確認」することも踏まえ、それが、利用者に向き合う私たちの責任であることを、より明確にしたうえ、平成31年度事業計画とそれに伴う予算を編成しました。

【法人の基本理念】 ◆ 人間の尊厳を大切にする。 ◆ 社会的自立生活を促進する。
◆ 健全育成援護の実現を図る。 ◆ 自然と調和した勤労を重視する。

2. 施設経営と事業展開

施設・事業所名称	施設・事業種別・定員	事業内容
きたみ学園	障害児入所支援 7名 生活介護 23名	・日中、夜間生活支援 ・軽作業（きのこ栽培） ・在宅児・者の受け入れ
きたみ学園児童短期入所 きたみ学園短期入所	施設入所支援 23名 児童短期入所 4名 短期入所（空床型） 4名	
きたみ学園成人部	生活介護 30名 施設入所支援 30名	・日中、夜間生活支援 ・軽作業（きのこ栽培）
川東学園 川東学園短期入所	生活介護 60名 施設入所支援 60名 短期入所（空床型） 4名	・日中、夜間生活支援 ・軽作業（小動物飼育等） ・在宅者の受け入れ
ゆうらり 友楽里	生活介護 40名	・日中生活の支援 ・軽作業（園芸、箱折り、段ボール販売等）
ふうらり 風楽里	就労継続支援B型 30名 就労移行支援 10名	・パン製造、販売 ・清掃業務・就労支援 ・配食サービス
フ レ ン ズ	就労継続支援B型 20名	・食肉加工 ・北見市委託事業（霊園管理、ファミリーランド動物管理）
豆ちゃん	就労継続支援B型 20名	・豆腐製造、販売 ・生産物の販売
むぎわら	生活介護 20名	・日中生活の支援 ・養豚、農耕作業
すたーと	生活介護 20名	・日中生活の支援 ・軽作業（にんにく加工作業）
地域生活支援センターあさひ45 ・川東の里放課後等 デイサービス事業所 ・川東の里日中一時支援事業所 ・川東の里居宅介護事業所 ・川東の里移動支援事業所	放課後等デイサービス 10名 日中一時支援 20名 居宅介護（契約者数 16名） 移動支援（契約者数137名）	・学齢児の放課後及び休日支援 ・日中在宅児・者の受入れ ・在宅者の介護及び生活支援
やまぶき寮	共同生活援助 （介護サービス包括型） 69名	・地域生活支援 【別表1】のとおり
障がい者相談支援センター ほっと	計画相談支援 障がい児相談支援 地域相談支援 （地域移行支援・地域定着支援）	北見市委託 ・障がい程度区分認定調査 ・福祉サービスの情報提供等 ・障がい者支援ネットワークの運営 計画相談支援・地域相談支援
障がい者就業・生活支援センター あおぞら	障がい者就労支援 障がい者生活支援	・就労相談（準備・定着・継続・職場の開拓） ・生活面の相談・支援 ・他機関との連絡調整

3. 整備等事業について

平成31年度において各事業所の利用者に安全・快適な生活や作業環境を提供することとし、次の整備等事業を実施します。

◆施設等関係(主なもの)

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1) 棟内床張替修繕工事（きたみ学園・川東学園） | 8) しらかば寮屋根・外壁修繕工事他 |
| 2) 入所者居室修繕工事(きたみ学園・川東学園) | 9) 複写機更新事業(川東学園・フレンズ・むぎわら等) |
| 3) きのこ育成棟ビニール張替工事（きたみ学園） | 10) 豆ちゃん保冷車更新事業 |
| 4) 外壁工事（きたみ学園・川東学園） | 11) 施設安全整備改修工事（あさひ45非常階段改修） |
| 5) むぎわら事業所農作業機（中古トラクター等）購入事業 | 12) 公用車更新事業 |
| 6) フレンズ事業所加工用器具更新事業 | 13) 内部統制体制構築委託事業（総務課） |
| 7) GH防災用設備購入事業他 | |

札幌一泊旅行



きたみ学園支援員 谷口 なな

五月二十九日～三十日、札幌一泊旅行に行ってきました。

一日目、札幌に到着し、野球観戦と買い物。二グループに分かれました。

私は買い物グループに付き添い、サブポロファクトリーへ行ってきました。ファクトリーにつくとゲーム、ブリクラ、買い物と自由に過ごし、夕食はそれぞれ好きなものを食べ、デザートにみんなでアイスを食べ、みんな一杯楽しんでいました。そんな中、野球観戦組が気になるということで調べてみたら8-0と大差

「東藻琴日帰り旅行」



川東学園支援員 外崎 僚一

五月十六日(木)東藻琴にある芝桜公園まで利用者の方五名、引率職員四名で日帰りの旅行に行ってきました。

外での行動がメインとなることから当日の天候が不安でしたが、天候にも恵まれ五月の半ばにも関わらず半袖で過ごせるほどの暖かい日となり、まずは一安心。現地に着き、車を降りたと同時に心地良い風を感じ芝桜の甘い香りに包まれ、これから過ごす時間への期待を利用者の方一人ひとりの笑顔から感じ取る

をつけて勝っていることを知り、「野球すこいねー」と大興奮でした。

二日目は全員で白い恋人パークに行き記念写真を撮り、お土産を選びました。そして昼食はサブポロビル園に行きシンギスカンを食べました。一日目から「お肉」、「焼肉」と楽しみにしていた利用者の方が多かったこともあり、全員見事に完食していました。

今回の旅行では利用者の方が2日間ずっと笑顔で楽しそうに過ごしてくれたことがとても印象に残りました。私は二年目とまだまだ経験が浅いですが、利用者の方がこれからも楽しく、笑顔で過ごす時間を増やしていきたい、たくさん思い出を利用者の方と一緒に作っていきけるよう頑張ろうと思いました。

ことができました。

入園し、記念写真を撮り終えすぐに向かった先はゴーカート。コースの両脇をびっしりと埋め尽くす芝桜を横目に颯爽と走り抜け、普段味わうことが出来ない風を感じることでできたのではないかと思います。

昼食に舌鼓を打った後は遊覧車に乗り展望台へ。眼前に広がる芝桜と藻琴山雄大な自然を眺めて楽しみ、あつという間に帰園の時間となってしまうました。

日帰りという短い時間の中でも五感を最大限に使い楽しみ、その時間の中で利用者の方々と沢山の思い出ができたことに深く感謝したいと思います。ありがとうございました。

「父母ワークに参加して」

きたみ学園父母会会長 伊藤 俊文

私が、きたみ学園にお世話になったのは、平成十七年四月から十五年目を迎えて、今までの体験に基づいた記述と致します。

第一に「父母ワーク」について令和元年度第一回父母ワークは、六月二日(日)に開催され好天に恵まれ、七十五名の保護者に参加を頂き有難う御座いました。

参加者の特徴は女性陣が多くママさんパワーを発揮して頂き重ねて御礼申し上げます。

職員の皆様には、週末のご多忙のところ、島田施設長以下、十六名の職員に参加を頂き感謝申し上げます。

島田施設長始め皆川参事及び各事業所の課長様には、毎回参加を重ねて御礼申し上げます。

第二に平成十七年以降の回顧について

当時の農場施設は、鬱蒼とした森林の中にうさぎ小屋、鶏小屋、豚舎、炭焼き小屋等の各施設が点在していました。

特に強く印象的な作業は、「廃材の釘抜き」で、釘が「錆」と

て抜けなく大変でした。

パークゴルフの整備は、草刈とネット張りで人員が少ないと大変な時間を要しました。

森林の整備においては、木の根元が、直径五十センチメートル以上もあり伐採に技術と経験が必要な作業でした。

この作業で能力を発揮したのは、きたみ学園の保護者で留辺蘂町の水野亨さんが陣頭に立ってくれました。

水野さんは、土曜日及び日曜日でも自主・積極的に農場整備に尽力されました。

本紙面に紹介するとともに改めて御礼申し上げます。

作業終了後、おにぎりやジンギスカン鍋を食べながら、懇親を深めました。

結びに、父母ワークは、これからも続きますが、各学園利用者及び通所利用者の安全安心と各施設の維持管理の一翼を担う重要な活動であり、これからも保護者同志が声を掛け合い誘いあつていきたいと思えます。

「納涼会を終えて」

川東の里施設整備をすすめる会

会長 竹ヶ原 洋子

令和元年七月五日に川東の里施設整備をすすめる会主催の四〇回目そして最後の納涼会が盛会に終える事が出来ました。

ふり返ってみますと、四〇年もの長いこと継続出来たことに今さらながらすごく大きな事業だった事に、あらためてこの納涼会を発足させた前役員、職員の皆さんに頭が下がります。

前会長の石本さんより会長という重責をひきつぎましたが、ほとんどの流れは事務局を始め実行委員会の皆さんが準備から実行まで進めてくれました。

そして参加して下さった市民の皆様や抽選会の景品をご提供してくださった協賛商社様等、多くの人々とのふれあいがありました。ご支援とご協力に心より感謝しお礼を申し上げます。

近年諸事業により、職員・父母等の交流の場が減りつつあります事にさみしさを感じます。

今後は皆様のご健康でご活躍する事を願って、長い間の協力にお礼を申し上げます。

ありがとうございます。



最終の納涼会

元職員 村田 勉

先日七月五日に開催された川東の里の納涼会、今年が四十回目の節目であり最後の納涼会になると聞き及んで十年振りに参加させて戴きました。

私は川東の里を退職して十余年、もう化石の様な存在ですが第一回目の企画の段階に在職していたと言う理由で会場でお会いした方に投稿を依頼され末筆ながら寄稿させて戴くことになりました。

久しぶりの川東の里納涼会はどんな感じだろうと想いながら会場に入ると最終四十回の節目のせい、会が始まる前からお客さんも沢山の景品を並らべたステージ上の関係者も気持ちが高揚している雰囲気を感じました。

恒例のセレモニーに続いて北見市のビールパーティの中でも最たる人気を博してきた抽選会が始まりました。その景品数はなんと四四五本と言う。これほどの数は長い歴史の中でも無かったのではと想いながら時間内に読み上げる事が出来るのかと余計な心配が頭をよぎりました。同時にこれだけの数の協賛商社が協力して下さる現在の川東の里の裾野の広がりを感じました。ともあれ司会者のウィットに富んだ軽妙な話術に引き込まれお客さんも一体となって抽選会は賑やかに進行しました。

抽選会の最後に川東の里納涼会の名物、子豚二頭が景品に出てきた。舞台上で抱かれて披露された健康そうに丸々と太った子豚の可愛いかったこと！養豚班の利用者と職員の確かな仕事ぶりが察しられ嬉しく思いました。当選したお客さんが子豚の代わりに受け取った四〇kgの豚肉が入った箱を必死に抱えて壇上から降りる姿が微笑ましく印象的でした。その子豚のメインイベントが終了して時間を確認すると見事時間内に終わっていました。余裕さえ見られなかったその時間配分に積み重ねてきた経験と歴史を感じました。私は抽選にもれたのですが出口でフレンチパンのラスクを戴き二次会で食べるのとこれがとても美味しくてつい食べ尽くしてしまいました。抽選会に外れた人への配慮と書きやすい記念ボールペンの配付は四十年に渡る納涼会の最終の宴に華を添えたように思えました。

この納涼会の立役者であり利用者の幸せを支えることを願って率先して働いていた父母の方々や元同僚の活躍に敬意を表したいと思えます。

又、二階の会場に行ってみると十名ほどの利用者さんがお客さんと同化してビールパーティを楽しんでいました。ノーマライゼーションと言うのでしょうか、この風景が一番嬉しかった。皆さんは老いた私を忘れず笑顔で迎えてくれました。

思い起こせば、第一回目の納涼会が企画されたのは本家きたみ学園の児童が大人に成長する受け皿として川東学園が開設された直後だと思えます。居住の建物は出来たけれど肝心の働く場所がなくて困っていました。それなら皆で働きなから活動出来る農場を作ろう！とその土地の購入資金を積み立てるために父母会と職員が一致協力したのが始まりでした。その時から四十年の月日が経過し先日その農場に行ってみると整備された建物が並び畑には作物が青々と育ち利用者さんが元気に活動していました。周りには立派な通所施設も併設されていました。

父母会を中心として四十年に渡り脈々と受け継がれ実施されてきた納涼会の益金は、農場の獲得だけではなく利用者の皆さんの暮らしを支える環境整備や施設充実のために長年役立ってきたと思います。しかし児童施設きたみ学園から始まった川東の里の組織は現在大きく躍進して北見地方の障害を持つ方々の人生を支援し未来を切り開く広範囲な機能を有するようになりました。納涼会の使命は完結しました。最終の四十回納涼会に尽力された成功裡に実施された皆さん、川東の里の関係者の皆さんに改めて敬意を表したいと思います。

一人でも多くの利用者さんが充実した人生を生きることが出来るように、川東の里がその理念に基づき今後も邁進されることを願っています。

利用者の紹介



栗林 命

所属：川東学園

TVや本が好きなので普段から空いている時間はTVや本を見て過ごしています！あさがお班で散歩を毎日頑張っています。みなさんよろしくお願ひします。



本田 晴磨

所属：友楽里 エンジョイ班

かっこいいポーズをとるのが得意です！ビデオを見るのが好きで機械操作はまかせてください！



遊谷 隼人

所属：友楽里 園芸班

とっても明るくて皆とお話しするのが大好きです！ニコニコ笑顔で通所しています！



大地

所属：友楽里 クローバー

4月からクローバーの仲間になりました。みんなと楽しく過ごしたいです。テレビを見ることが好きです。どうぞよろしくお願ひします。



佐藤 祐汰

所属：むぎわら

3月に北見支援学校を卒業して、今はむぎわらで養豚作業を行っています。豚のお世話は大変ですが、これからも頑張りたいと思います。



波多野 尚紀

所属：むぎわら

3月に網走養護学校を卒業しました。現在は、むぎわらの農耕班で活動しています。畑の草取りや種まきを頑張っています。これからもよろしくお願ひします。



畑田 好輝

所属：風楽里 (就労移行)

仕事を早くみつけれられるよう頑張ります。



平野 聖悟

所属：風楽里 (就労移行)

コメント：これからは今後について自分のできる仕事を見つけないかと思っています。
※顔写真は恥ずかしいのでNGだそうです！

新職員紹介

- ① 所属先 ② 特技・趣味
- ③ 川東の里に勤めて感じたこと
- ④ 今後の抱負



山本 君子

- ① 友楽里
- ② ランニング 食べ歩き

- ③ 利用者さんも職員も楽しそうに笑っている。自分も川東の里の仲間になれて嬉しく思います。
- ④ 毎日たくさんの人の笑顔がみられるように川東の里の一員として頑張りたいです。



佐藤 正則

- ① 川東学園
- ② ランニング

- ③ 私みたいな人間に職員や利用者さんがとても優しく、温かいと思いました。川東の里で働けて良かったと思います。
- ④ これから仕事をどんどん覚えて、川東の里の職員や利用者さんと一緒に成長していきたいと思っています。まだまだ未熟な私ですがよろしくお願いします。



南 雅哉

- ① 川東学園
- ② スポーツ、バスケ、テニス

- ③ 里に勤めて感じた事 明るく元気な感じ。
- ④ 今後の抱負 利用者さんと仲良くなりながら、仕事を覚えていきます。



菊地 祥太

- ① きたみ学園成人部
- ② 特技：サッカー 趣味：スポーツ全般

- ④ 4月から川東の里きたみ学園に入社した菊地祥太と申します。趣味はスポーツをすることで、皆さんと一緒に散歩やレクリエーションを楽しみたいと思っています。務めてから2か月が経ち、やっと一人ひとりの顔と名前を覚えることが出来ました。いち早く、障がいや特性等を理解し、皆さんの「生活の質」にこだわった対応や支援等が出来るよう努めていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



松本 廣昭

- ① きたみ学園
- ② 特技：野球、妻のご機嫌とり
- 趣味：読書、ランニング、カメラ

- ④ 少しずつ業務や各利用者の障害特性について理解を深めてきています。今後も支援での学びや、自己学習を通して障害者福祉についての知識をつけて、川東の里職員として恥じないよう精進していきます。

皆様からの
たくさんのご厚情
ありがとうございました。

〈寄付金〉

イトーヨーカドー労働組合
北見支部 様

北見北交ハイヤー(株)
乗務員一同 様

北見北交ハイヤー(株)
取締役社長 森川 清隆 様

やさしいとこや スマイル 様

医療法人社団光優会
のみやま眼科
理事長 野見山 豪 様

(有)ヘアーシヨップ新世界
福田 弘子 様

〈寄贈品〉

(有)ヘアーシヨップ新世界
代表取締役社長 辻 正美 様

北見市赤十字奉仕団
北見地区委員長 徳本紀恵子 様

雪合戦事務局 様

国際ソロプチミスト北見みんと 様

川崎 洋子 様

山崎 義久 様

〈清掃ボランティア〉

渡辺 一晃 様
坂口 純子 様

天 理 教 北見支部 様

〈カラオケ慰問〉

北見北交ハイヤー(株)
カラオケ愛好会 様

〈花壇整備〉

国際ソロプチミスト北見みんと
会長 藤田里香子 様

退職・採用職員紹介

〈退職〉

小池 直喜・川窪 祥子
對馬 葵・小野塚萌美

〈採用〉

きたみ学園 松本 廣昭
きたみ学園成人部

川東学園 菊地 祥太
川東学園 佐藤 正則

川東学園 南 雅哉
友楽里 山本 君子

2019年 7月1日(月) ~18日(木)

成田 未奈展

「点と線の向こうまで」

7/1 ~ 7/18 までじねんで
追悼作品展が行われ
ました

川東の里 生産物直売所 じねん

Special! Friday!

10~20% Off

スペシャルフライデー 実施中!

毎月1日(休みの場合は翌日)お買い物された方へ
同月毎週金曜使える割引シールをお渡ししています
(川東の里 生産物が対象です)

北見市朝日町45番地 TEL0157-33-1090 営業時間 9:30~17:30

編集後記

新年度も早いもので三ヶ月が過ぎ、気付けば元号も新元号の「令和」になり一回目の里だよりになります。新元号「令和」の名前の由来は、万葉集の梅の花三十二首の序文「初春の令月にして気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす」という部分から引用され、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれる」という意味が込められているそうです。近頃は暗いニュースばかりが目に入ってしまうがちですが、一人ひとりが個性を認め合い、日々生活の中で生きがいや楽しみを見つけ、心が満たされる毎日を過ごすことが出来たらと思います。今後とも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い致します。

編集担当 鈴木 愛里

障がい文言集

「障害者差別解消法」とは、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進するというものです。

「合理的配慮」とは、障害のある人が日常や社会の中で妨げとなる社会的障壁を取り除くため、状況に応じて行われる配慮の事